

第31回医療法人社団美翔会認定再生医療等委員会 議事概要

作成:平石

開催日時	2025年7月22日(火) 16:00～17:00					
場所(開催形態)	オンライン開催					
審査等業務に出席した者の氏名 (敬称略)	氏名	性別	構成要件	申請者との利害関係	当会との利害関係	出欠
	鎌倉 達郎 (委員長)	男	①	有	有	陪席 ※議決権なし
	岩畔 英樹	男	1	無	無	出
	傍島 聡	男	1	無	無	欠
	伊藤 芳朗	男	2	無	有	出
	伊藤 宣子	女	②	無	無	出
	岡田 功	男	2	無	無	出
	福田 真由美	女	3	無	無	出
	石山 央	男	③	無	無	欠
	小穴 竜麻	男	③	無	有	出
<p>再生医療等の安全性の確保等に関する法律施行規則第64条第1項第5号成立要件「出席した委員の中に、審査等業務の対象となる再生医療等提供計画を提出した医療機関(当該医療機関と密接な関係を有する者を含む。)と利害関係を有しない委員が過半数含まれていること。」「認定委員会設置者と利害関係を有しない委員が2名以上含まれていること。」を満たしている事を確認した。</p> <p>構成要件</p> <p>1: 再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者を含む二名以上の医学又は医療の専門家</p> <p>2: 医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家又は生命倫理に関する識見を有する者</p> <p>3: ①②以外の一般の立場の者</p>						
事務局出席者	河上早苗、阿部真衣、山田理衣、平石優来、稗貫芽緯					
再生医療等提供計画を提出した医療機関の名称、審査内容、及び提出日	<p>医療法人社団美翔会 聖心美容クリニック 銀座院 管理者: 牧野陽二郎 変更届(1件) ・計画番号: PC3230019 「自己多血小板血漿 (PRP) を用いた顔面および陥凹部位に対する組織量増大治療 (Ver2)」 (審査資料受領日2025年7月16日)</p> <p>医療法人社団美翔会 聖心美容クリニック 横浜院 管理者: 宮川直美 変更届(3件) ・計画番号: PC3210266</p>					

	<p>「自己多血小板血漿 (PRP) を用いた顔面および陥凹部位に対する組織量増大治療 (Ver2)」 ・計画番号: PC3150608 「脂肪組織由来再生 (幹) 細胞を用いた豊胸術及び乳房部分変形修正術」 ・計画番号: PC3150611 「脂肪組織由来再生 (幹) 細胞を用いた脱毛症治療」 (審査資料受領日2025年7月16日)</p> <p>医療法人社団美翔会 聖心美容クリニック 大宮院 管理者: 伊藤哲郎 変更届 (3件) ・計画番号: PC3210267 「自己多血小板血漿 (PRP) を用いた顔面および陥凹部位に対する組織量増大治療 (Ver2)」 ・計画番号: PC3150602 「脂肪組織由来再生 (幹) 細胞を用いた豊胸術及び乳房部分変形修正術」 ・計画番号: PC3150604 「脂肪組織由来再生 (幹) 細胞を用いた脱毛症治療」 (審査資料受領日2025年7月16日)</p> <p>医療法人社団美翔会 聖心美容クリニック 六本木院 管理者: 伊藤康平 変更届 (4件) ・計画番号: PC3210268 「自己多血小板血漿 (PRP) を用いた顔面および陥凹部位に対する組織量増大治療 (Ver2)」 ・計画番号: PC3230265 「自己多血小板血漿 (PRP) を用いた顔面および陥凹部位に対する組織量増大治療 (Ver.m)」 ・計画番号: PC3150596 「脂肪組織由来再生 (幹) 細胞を用いた豊胸術及び乳房部分変形修正術」 ・計画番号: PC3150598 「脂肪組織由来再生 (幹) 細胞を用いた脱毛症治療」 (審査資料受領日2025年7月16日)</p>
<p>議題</p>	<p>1: 提供計画事項変更届11件 登録医師追加 (銀座院・横浜院・大宮院・六本木院の全計画))</p>
<p>議事録</p>	<p>岩畔: では聖心美容クリニックの提供計画変更についてお願いします。</p> <p>平石: 銀座院・横浜院・大宮院・六本木院の医師追加についてです。</p> <p>鎌倉: 2025年4月から石井陸先生、佐藤航司先生、2025年5月に権藤理絵先生が入職いたしました。石井先生は形成外科の専門医の資格を取得しており、2015年に医学部を卒業し2017年から形成外科で勤務し、8年のキャリアを持っております。本年の4月から六本木院をメインで勤務し、他にも非常勤として関東県内の横浜院、大宮院、札幌でも診療する予定です。続いて佐藤航司先生です。2017年に医学部を卒業し、2019年から形成外科で勤務し、6年のキャリアを持っています。続いて5月に権藤先生ですが2009年から形成外科で勤務し、16年の経歴がございます。勤務院は福岡院がメインですが現在は研修も含めて六本木院勤務もがございます。上記3名について再生医療等に関する経験について、</p>

	<p>2025年6月聖心美容クリニック六本木院にて統括院長である鎌倉達郎医師より、多血小板血漿 (PRP) を用いた皮下投与治療、脂肪組織由来再生(幹)細胞 (ADRCs) を用いた豊胸治療・脱毛症治療に関する研修を受講しました。研修内容としては、治療内容の説明(対象となる患者、選択基準および除外基準等)、PRPの製造方法(キットの使用法、記録の方法等)、ADRCsの製造方法(脂肪採取、機器の使用法、記録の方法等)、投与方法および投与後の経過観察や治療記録について、疾病等発生時の対応について、その他、再生医療法下での治療に関する注意点についての講習と、当院では症例数が多くございますので治療の現場を数十例見学しております。(石井先生、佐藤先生、権藤先生の略歴書をオンラインで共有)</p> <p>平石: 医師追加に伴い、同意書や説明書、概要書等にも医師の名前を、PRP計画と脂肪細胞由来再生幹細胞計画にそれぞれ追加していますのでご覧ください。</p> <p>一同: オンラインで追加箇所を確認。</p> <p>鎌倉: また、今回の法改正への対応として、「提供する再生医療等の妥当性についての検討内容」の欄に、「本治療の科学的妥当性の評価には、術前と術後の画像比較による客観的評価を行う。また、患者満足度による評価を行う」という記述を追記しております。こちらは、科学的妥当性の評価方法について明記することが必要となったための記載調整であり、評価手法自体はこれまでと変更ございません。</p> <p>一同: オンラインで追加箇所を確認。</p> <p>鎌倉: 医師追加と科学的妥当性の評価に関して、ご意見・ご質問のある方はいらっしゃいますか。</p> <p>一同: ありません。</p> <p>平石: 法改正への対応として、本再生医療等提供計画に関する役務の提供の有無を記載した特殊様式の添付が求められております(特殊様式第1の内容をオンラインで共有)。</p> <p>鎌倉: 届出書類の作成支援等の役務提供者は審査等業務への参加はございません。ご確認いただき、ご意見・ご質問のある方はいらっしゃいますか。</p> <p>一同: ありません。</p> <p>審議結果: 適</p>
<p>次回委員会 開催日</p>	<p>2026年2月 そばじまクリニック 定期報告 聖心美容クリニック 定期報告</p>